

クライアント管理勉強会

ここだけは押さえないクライアント管理
～熟練者が語る企業で行うIT資産管理術～

柳原秀基

hide3@yanagihara.cc

アジェンダ

- 続発するIT資産に関する事件
- IT資産管理はなぜ必要か？
- クライアントPC管理はどうあるべきか
 - PC管理の実務
 - PC管理業務の自動化
 - 便利な機能

対象者とゴール

- 対象

- これからクライアントPCの管理を始めようという方
- 将来的には、本格的なIT資産管理を必要としている方

- ゴール

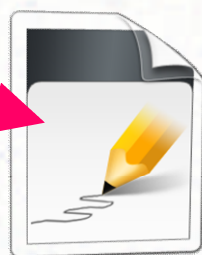
- IT資産管理の必要性を理解する
- IT資産管理の概要とその問題点、実践的な管理手法を理解する

企業のPC管理に関わる事件

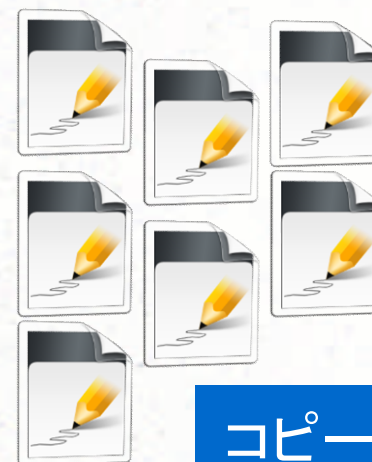
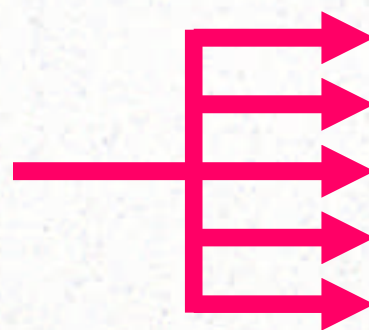
- WEBサイト管理の委託先PCがGumblar(ガンブラー)攻撃を受け、大手企業のWEBサイトが続々と改ざんされた。
- USBメモリに感染するウイルスの感染報告件数が15ヶ月トップテン入り。今後も不正プログラムが新たに発生する危険大。(トレンドマイクロ調べ、'10/02現在)
- 保険会社で業務委託先の従業員が約3万2000件の個人情報を持ち出し。累計6592件のクレジットカード不正使用の被害があり、金融庁から業務改善命令。
- 北海道庁で21,747本もの違法コピー発覚。ソフトウェアの正規購入費だけで6億円超。今後和解金も含めさらに多額になるという予測。

止まらない情報漏洩

ウイルス感染
P2Pソフト使用
故意の持ち出し など



情報流出

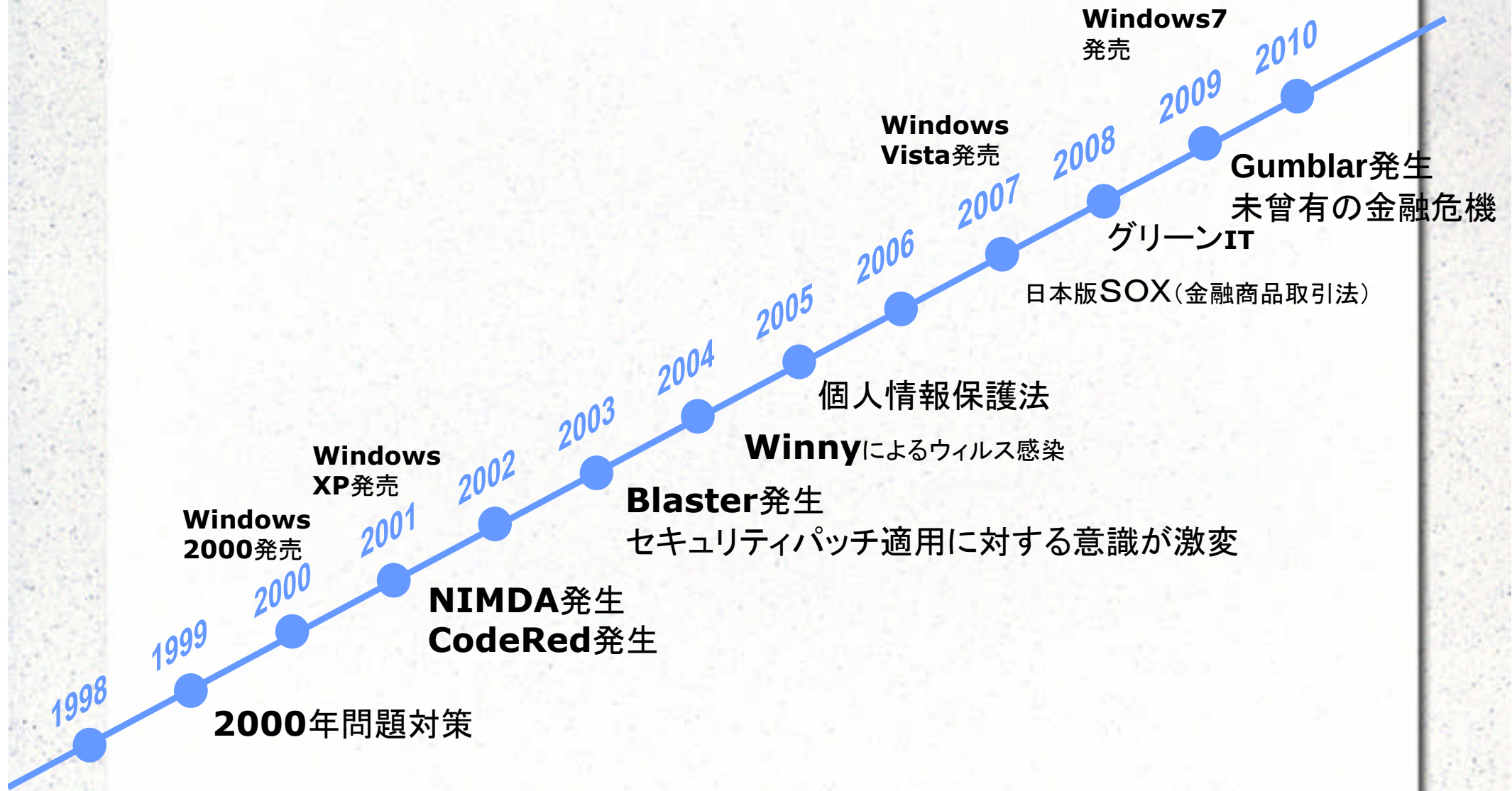


コピー・拡散

- 社会的な信用失墜
- 原因究明のために業務が停滞

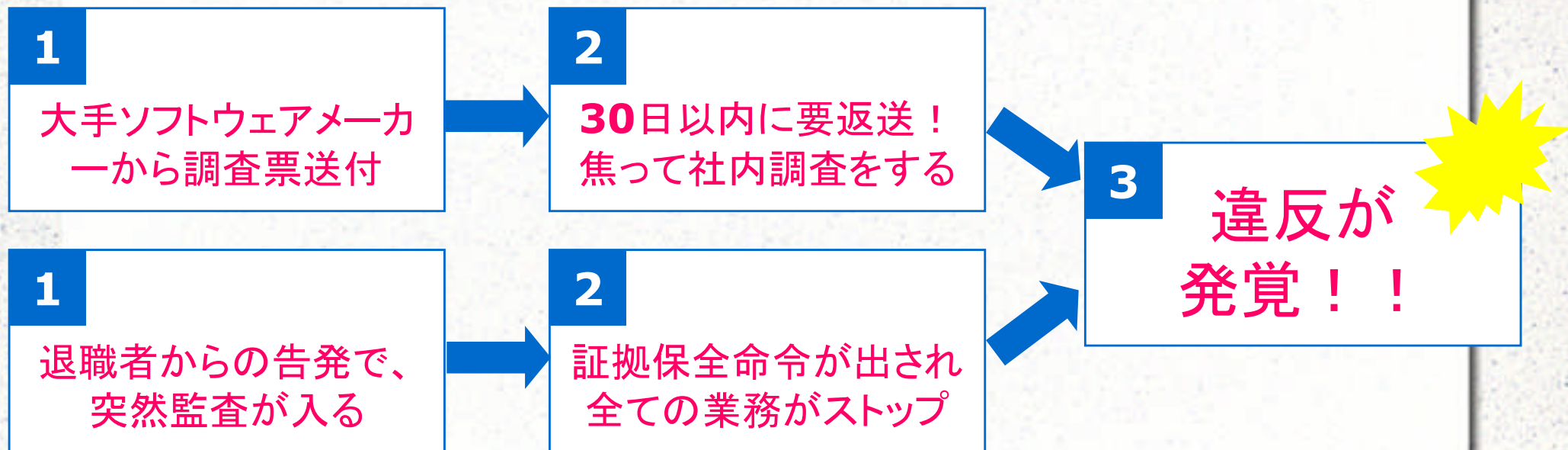
- ≡ 被害者への謝罪、賠償
- ≡ 再発防止策

過去10年を振り返る



ソフトウェア著作権団体の活動

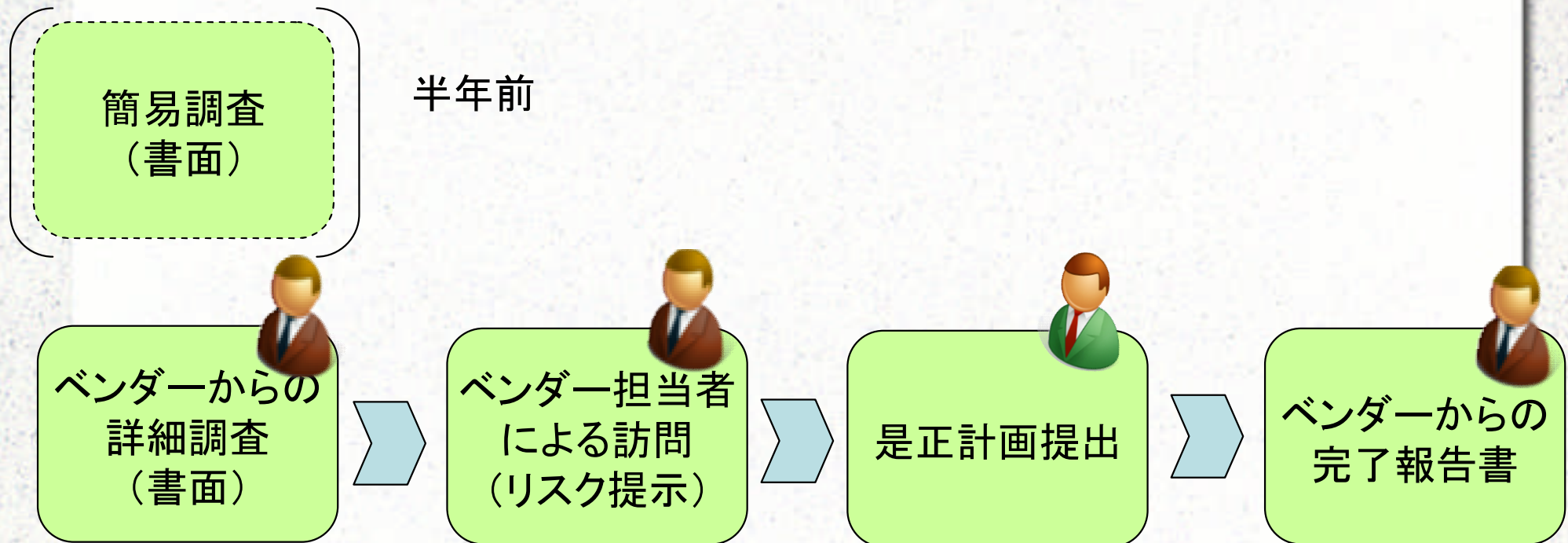
- コンプライアンス違反は、突然やってくる



- 違反企業は、他のベンダーにとっても、とても監査したい企業である。

ベンダー監査の例

＜監査の流れ＞



IT資産管理はなぜ必要？ (マネジメント講習会編)

- 企業にとって、ITは第4の資産
 - ヒト・モノ・カネ・IT
- 企業資産の管理方法は？
 - ヒト：人事部の業務規定と関係する法規
 - モノ：生産管理規定と関係する法規
 - カネ：財務、購買規定と関係する法規
 - IT：？

IT資産管理はなぜ必要？ (理念編)

- コンプライアンス、内部統制
 - ITが企業内の規約に沿って正しく運営されているかを管理する必要がある。
- 情報セキュリティ
 - お客様の情報や自社の機密情報を、漏えい、改ざんなどの脅威から守る必要がある。
- 環境への取り組み
 - グリーンIT、3.11以降の省電力化などが強く求められている。このためにはIT資産の利用状況を統合的に管理する必要がある。

IT資産管理はなぜ必要？ (実務編)

- 予算計画
 - 来年度は何台のPCを更新する？
- ソフトウェアのライセンス数
 - 「違法コピーはありません」と明言できるか？
- ソフトウェアの状態把握
 - アンチウィルス、セキュリティアップデートは確実に動作、適用されているか？
- 法令への対応
 - 内部統制、個人情報保護への対応を明言できるか？

IT資産管理に関わる 社内関係者

- 環境管理部門
 - コンプライアンス重視
- 経理部門
 - 税務の観点を重視
- 資材購買部門
 - コスト削減を重視
- 法務部門
 - 契約と実態の整合を重視

IT資産管理に関わる 社内関係者

- 施設管理部門
 - 設置レイアウトを重視
- セキュリティ管理部門
 - リスク低減の観点を重視
- 経営者
 - 説明責任を重視
 - PCに関するコスト・リスク・投資効果・コンプライアンス

社内的に見たIT資産管理

- 社内関係者との協力
 - － 最終的には全社的なメリットを追及すべき。
 - － そのためにも、社内関係者がそれぞれ何を要求、追及しているかを知り、応えるべき。
- 説明責任
 - － 経理的には、ITシステム管理部門はコストセンター
 - － 社内関係者の要求を探り、説明責任を果たすことによって、費用対効果の追求に答える。

PC管理のあるべき姿

- ハードウェア

- PCの台数、構成管理
- 使用状況の把握
- 使用電力の把握
- 管理対象外PCのネットワーク接続拒否

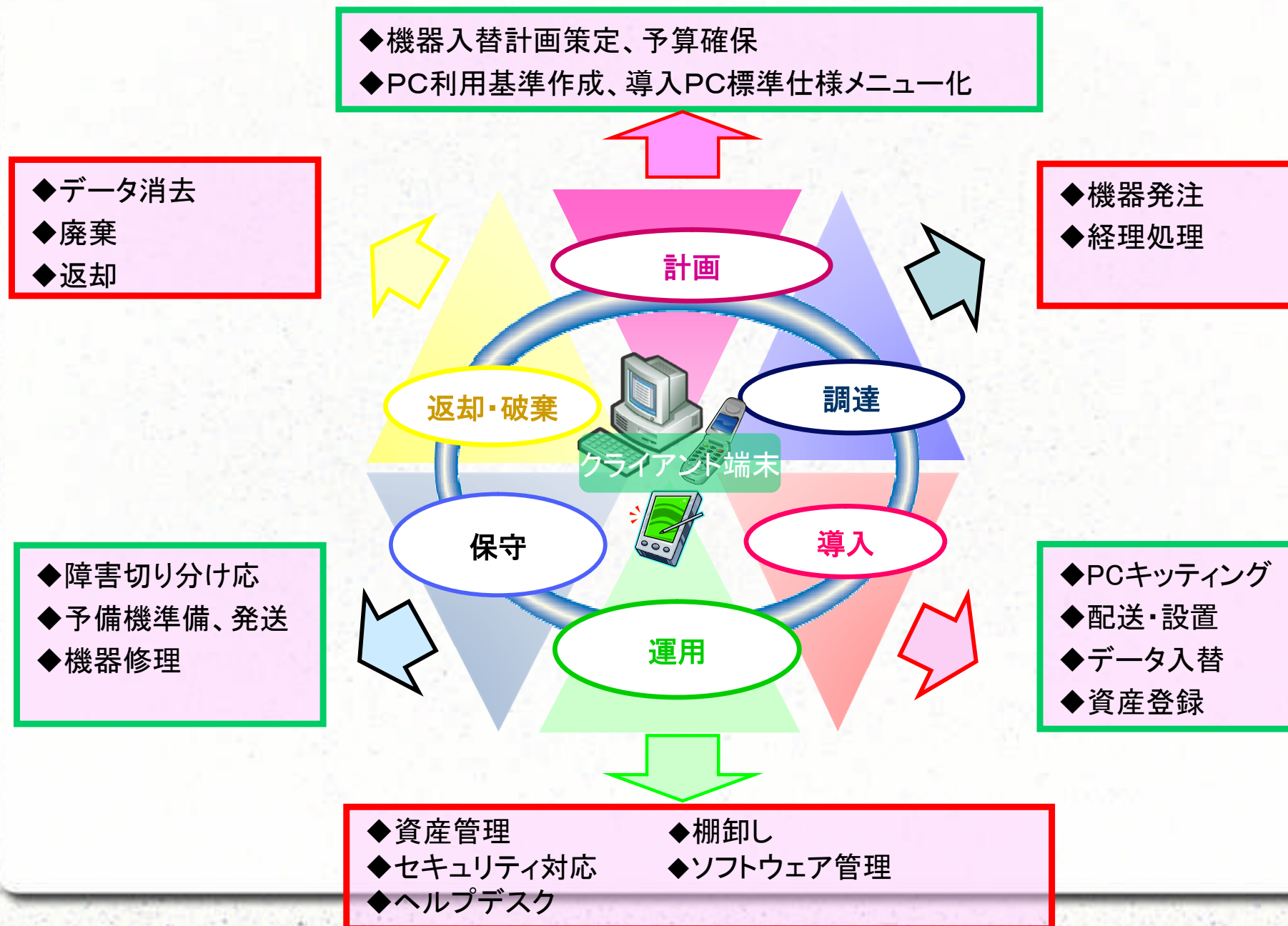
- データ・人

- 組織内外でのデータ移動の統制
- PC操作ログの取得

- ソフトウェア

- 使用しているソフトウェアの把握
- ライセンス管理
- パッチ適用
- ポリシ適用
- 業務外利用の抑制
- 危険ソフトウェアの起動禁止

ITライフサイクルマネジメント



PC管理の実務⁽¹⁾

● 計画

- 入替・導入計画策定
- 実態の把握
- 入替基準の策定
- PCの標準決定(機器仕様、オプション、OS、導入ソフト)
- 調達方法の決定
- 新規取得・入替機器台数見積もり
- 見積もりの取得
- 予算確保

● 調達

- 機器の調達依頼の内容確認
- 機器発注
- 納期確認
- 受領
- 経理処理

PC管理の実務(2)

● 導入

- 稼動確認
- セットアップ
 - 標準、個別
- 配送
- 設置
- 既存機とのデータ入替
- 付属品の保管
- 資産登録

● 運用

- 資産管理
 - 利用者情報、構成情報、周辺機器の構成情報、ライセンス情報
- セキュリティ対応
 - セキュリティパッチの適用
 - アンチウィルスソフト導入・パターンファイル更新
- ソフト管理
 - ソフト配布、バージョンアップ、パッチの適用
- 棚卸し
- ヘルプデスク

PC管理の実務(3)

● 保守

- 障害切り分け
- 代替機の確保
- 故障状態の把握
- 代替機の手配、セットアップ、送付
- 修理手配、見積もり、発注、修理受領、検収
- 代替機の返却受け取り
- 代替機の初期化

● 返却・破棄

- データ消去（実施者、消去ソフト選定、調達、作業実績把握）
- 返却品の確定（付属品、マニュアル類）
- 返却（納期、返却場所、返送方法）
- 欠品時対応
- 廃棄方法

PC管理の実務(4)

- ソフトウェア資産管理(SAM)
 - ベンダー毎の最適ライセンス形態の検討
 - ライセンス購入、ライセンス証書の保管
 - ライセンス情報管理(数、形態、期間、ライセンスキー)
 - ソフトウェア利用者管理
 - ソフトウェア棚卸し
 - ベンダーからの問い合わせ(監査?)対応
 - SAM : Software Asset Management

ソフトウェア資産管理のメリット

- 無駄の排除
 - 使用していないソフトウェアは他のPCで有効活用でき、新規の購入コストを削減できる。
- 購入価格の改善
 - ソフトウェアの必要数が明確になり、大量一括購入が可能になる。これは価格交渉カードになる。
- 法的責任を果たす
 - 厳密なSAMを継続的に実行すると、法的責任を果たし、訴訟リスクや組織のイメージダウンリスクを低減できる。

ソフトウェア資産管理のメリット

- 業務の円滑化
 - セキュリティ対策やパッチ・アップデートの適用対象が明確になる。
 - 適用のための作業計画が作成可能になり、エンドユーザの業務が円滑化する。
- ソフトウェア・ハードウェアの更新計画
 - ハードウェアの更新計画と同時に、必要となるソフトウェアのライセンスコストが容易に計算可能となる。

クライアントPC管理の自動化

インベントリ収集

ソフトウェアのインストール情報の収集/ハードウェアの構成情報の収集
etc

各種台帳作成

クライアントPCより取得したインベントリ情報を元に台帳を作成

ソフトウェア遠隔自動インストール ファイル配信

アプリケーションのバージョンアップ/
ウイルス定義ファイルやセキュリティ
パッチの更新

クライアントPC構成維持・管理

レジストリ/INIファイル設定・変更/脆弱性監査

初期展開・管理除外の自動化

クライアントPCの導入・ポリシー設定
から管理除外までのライフサイクル
マネジメントの自動化

クライアントPCの電力管理による 電気代削減

グリーンIT対応

インテル® vPro™テクノロジー対応

クライアントPCの電源管理(オン/オフ)、HW障害対応、セキュリティポリシー違反PCの遮断

ソフトウェア利用制限

不適切なソフトウェアの起動を禁止/
使用禁止ソフトウェアのインストール
制限

アプリケーション利用状況把握

クライアントPCごとにソフトウェアの使用
時間を測定

ネットワーク遮断

クライアントモジュールがインストールされないPCのネットワークからの遮断

ライセンスキー

ソフトウェアのライセンスキーを一元管理

定期ポリシーチェック・是正・抑止

ポリシーチェックとポリシーに合致しないPC
の是正・利用抑止

管理ツールの使い分け

現状把握・棚卸し

に役立つ機能

インベントリ収集
管理台帳作成
ライフサイクルマネジメント

リモート電源**ON**(インテル® **vPro**™テクノロジー連携)

リモートコントロール
BIOSレベルでのリモートコントロール(
インテル® **vPro**™テクノロジー連携)

ユーザサポート

に役立つ機能

セキュリティ

に役立つ機能

WSUS連携

定期ポリシーチェック・是正不審**PC**のネット
ワーク遮断

遠隔ファイル配布
インストール制御
起動制御

ライセンスキー管理
複雑なライセンス体系の一元管理

ソフトウェア管理

に役立つ機能

システム管理者の味方

- 危険ソフトウェアの起動禁止
 - Winnyなど、勝手にインストールしたとしても、起動できないようにする(安心)
- PC操作記録(ログ)の取得
 - 頼むから、ちゃんと仕事に使ってくれ！
- USB機器の使用を制限
 - ユーザの職種によっては、USBは不要

Q&A

柳原秀基

hide3@yanagihara.cc